



2001年07月06日

フォルクスワーゲン ルポ 3L TDI 英国一周低燃費世界記録を達成

6月28日(木) 午後12時半 にイギリス ブライトンよりスタートしたフォルクスワーゲン ルポ 英国一周低燃費記録世界大会へのチャレンジは、7月5日(木)午後1時過ぎ に、無事世界記録を達成して幕を閉じました。宮野 滋氏率いる今回のチャレンジチームの出した結果は、以下のとおりです。

総走行距離: 6117km

総給油量: 144.64リッター(軽油・満タン法による計測)

燃費: 42.29km/リッター(100km走行あたりの燃料消費量は、2.36リッター)

この値は、同カテゴリー(ディーゼル エンジン 4輪)での世界記録である1991年にダイハツ シャレード ディーゼル ターボが記録した36.54km/リッターを大きく上回っています。

英国一周低燃費記録は、英国ギネスブック社が認定した英国一周のコースを、時計回りに規定時間(120~180時間)内に走行し、最も少ない燃料消費量を競うものです。現在熊本に在住の開業医、宮野 滋氏はこの種目におけるガソリンエンジン4輪車及び2輪車、ディーゼル エンジン2輪車のギネスブック タイトルホルダーであり、今回同氏はディーゼル エンジン4輪車でもタイトルを獲得する事によって、全カテゴリーにおけるギネス記録を独占すべく、今回のチャレンジカーとして、フォルクスワーゲンのルポ 3L TDIを指名しました。

今回のチャレンジチームは、リーダーとして宮野氏が参加する他、ドイツ フォルクスワーゲンAGの超低燃費の1.2L TDIエンジンの開発担当者や、これまでの同チャレンジを通じて宮野氏が広めた人脈より、世界6カ国(日本、ドイツ、イギリス、フランス、カナダ、ニュージーランド)から15名のインターナショナルなメンバーによって構成されました。この15人のメンバーが、3チームに分かれて、チャレンジカーおよび先導車やサポートカーを運転しながら英国を1周しました。

また、チャレンジコースは、ギネスブック社が定めた25箇所のチェックポイントを通過しながら、英国の海岸線沿いを走行する約6000kmのコースです。

スタートは、英国 ブライトン市 パレスピアを2001年6月28日(木)正午 に出発、その後チーム交代を、Exeter, Bristol, Porthmadog, Carlisle, Fort William, Elgin, Scarborough, Folkestoneで行い、7月5日(木)午後1時半 に新記録を携えてゴールしました。従ってブライトンを出発したチャレンジ ルポは、昨夜のFolkestoneまでドライバー交代、給油以外はノン・ストップ。約7日半を走りつづけてきたこととなります。

今回のリーダーである宮野滋氏は、新記録を達成したことについて、以下のようなコメントを発表しました。「今回、ディーゼル車部門でも世界記録が達成できて本当に嬉しく思っています。チーム全員の協力の賜物です。それにしてもフォルクスワーゲン ルポの燃費がこんなにいいとは思いませんでした。今回は、事前のテスト走行を行い、これなら記録が出せるという自信のもとにチャレンジしましたが、途中、渋滞や天候不安などの悪条件にも関わらず、予想以上の好記録が生まれてほっとしました。しかし、今日の新記録はまたいつか破られるときがくるでしょう。それはそれで構わないと思っています。世界中のメーカーに、もっと燃費のいい車を開発してもらいたい。」また、今回4つ目のギネスタイトルを手中に収めたことに対する感想として、「これによっていままで作ってきたいろいろなドラマが一応完成したと思っています。本業の医者という仕事もあるので、今後はほどほどにしたいと思います。」と、語りました。

= 英国時間(日本との時差8時間)